

平成 27 年 6 月 29 日

お客さま各位

ワイエムダイレクトの画面表示ができなくなった場合の対応について

インターネット通信で使用する暗号化方式「SSL3.0」において脆弱性が発見され、通信内容の一部が第三者に漏えいする可能性があることが判明しております。

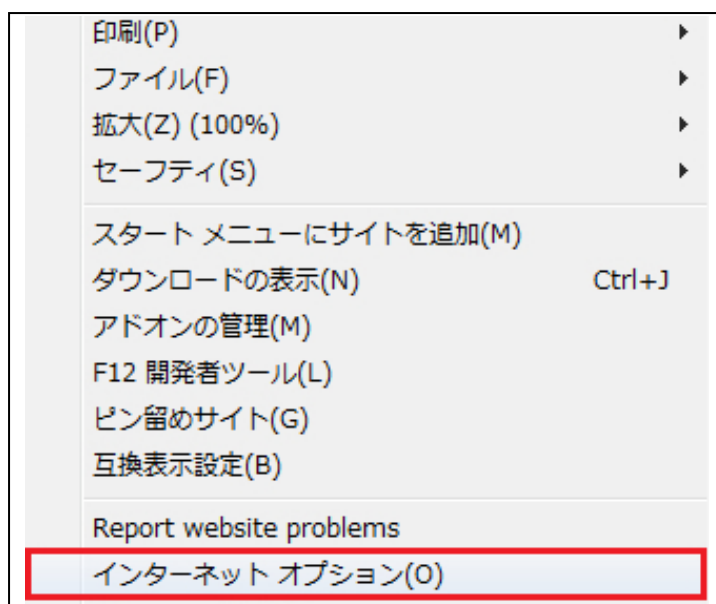
この脆弱性の対策として、当社ワイエムダイレクトにおいて 2015 年 7 月 4 日(土)より通信方式「SSL 3.0」によるアクセスの利用を停止させていただきますので、通信方式が「SSL3.0」の場合、画面が表示できない状態となります。

ブラウザが、「IE8 以降」「Google Chrome」、「Safari」、「Firefox」については、初期設定または自動アップデートにより「TLS」が有効となっており、お客さまご自身で設定変更されない限り対応は不要です。

ブラウザが「IE7 以前」のものをご使用の場合は、以下を確認いただき通信方式が「SSL 3.0」の場合は、通信方式「TLS 1.0」への変更をお願いいたします。

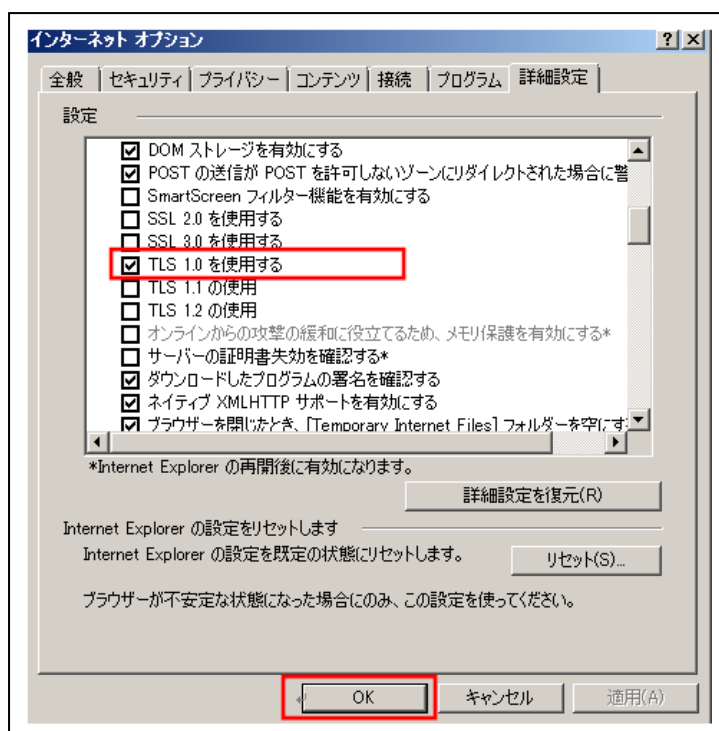
【確認方法および推奨する対処方法】

- (1) Internet Explorer を起動し、ツールバー上にある「ツールボタン」をクリックし、「インターネットオプション」をクリックします。



(2) インターネットオプションの「詳細設定」タブをクリックして、画面右側のスライダーを下げますと、「TLS 1.0 を使用する」の項目が表示されますので、チェックがない場合は、チェック入れて「OK」ボタンをクリックしてください。

(注) 既に「TLS 1.0 を使用する」にチェックがある場合は変更の必要はありません。



(3) Internet Explorer を終了し、Internet Explorer を再起動してください。

以上

<< 本件に関するお問合せ先 >>

カスタマー・サポートセンター 0120-789902

平成 27 年 7 月 4 日 (土) 9:00~19:00

平成 27 年 7 月 5 日 (日) 9:00~19:00

平成 27 年 7 月 6 日 (月) 以降 平日 9:00~19:00